

令和5年5月25日 定例記者会見

【市長あいさつ（要旨）】

バラ・アジサイまつりがスタートし、来週あたりから梅雨の季節かと思うが、コロナ禍で規模を縮小した事業や各種イベントについても、基本的には元のスペックでの開催を予定している。着実に正常化が進んできていると感じている。

学校の子どもたちのマスク着用については、発達への影響を懸念する声もある。時間はかかるかもしれないが、基本的にはマスクをとっていきるとよいと思っている。

本日の案件は、令和5年小牧市議会第2回定例会の提出予定議案である。上程議案数は、条例案6件、一般議案8件、補正予算案5件、人事案15件の合計34件を予定している。

また提出議案に関連して「子育て世代包括支援センターにおける一時預かりの無料クーポンの配布と手数料の引き下げについて」、「高規格救急自動車の取得について」及び「小牧市第3老人福祉センター（田島の郷）のオープンについて」を詳細に説明する。

【説明要旨】

■ 令和5年小牧市議会第2回定例会提出議案について

〔条例案〕

「小牧市市税条例の一部を改正する条例の制定について」

地方税法等の改正に伴い、個人市民税では、森林環境税の賦課徴収を個人市民税と併せて行うため規定の整備を行い、固定資産税では、修繕等を含む一定の大規模な工事が行われた特定マンションに係る固定資産税の特例措置について定め、軽自動車税では、軽自動車税の種別割において、三輪以上の特定小型原動機付自転車の税率を2,000円とし、国土交通大臣の認定等の申請をした者等の不正により生じた軽自動車税の環境性能割及び種別割の納付不足額に係る納税義務を当該申請をした者等に負わせる特例措置について、納付不足額を徴収する際に加算する割合を100分の35に引き上げるものである。

「小牧市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について」

急速充電設備について、充電対象の電気自動車等に、船舶、航空機

その他これらに類するものを追加し、全出力の上限を撤廃するとともに、火災予防上必要な措置の見直しを行い、健康増進法に規定する喫煙専用室標識が設置されている場合は、「喫煙所」と表示した標識を設置しなくてもよいこととするほか、「禁煙」又は「火気厳禁」と表示した標識と併せて設ける図記号が適合しなければならない規格等について定めるものである。

「小牧市子育て世代包括支援センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について」

一時預かりの手数料を、児童1人当たり1時間につき、400円に引き下げ、一時預かりの1日当たりの利用時間及び1月当たりの利用日の上限に係る規定を削るものである。

「小牧市児童館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について」

一時預かりの手数料を、児童1人当たり1時間につき400円に引き下げるものである。

「小牧市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について」

家庭的保育事業者等は、内閣総理大臣が定める指針に準じ、保育を提供しなければならないこととするものである。

「小牧市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について」

保育所の設置者は、内閣総理大臣が定める指針に基づき、保育の提供を適切に行わなければならないこととし、特定地域型保育事業者は、内閣総理大臣が定める指針に準じ、特定地域型保育の提供を適切に行わなければならないこととするものである。

[一般議案]

「はしご付消防自動車の取得について」

25m屈折はしご付消防自動車1台を取得しようとするもので、取得金額は1億4,487万円、契約の相手方は株式会社モリタ名古屋支店で、契約の方法は7者による指名競争入札である。

「高規格救急自動車の取得について」

高規格救急自動車1台を取得しようとするもので、取得金額は3,151

万5,000円、契約の相手方は愛知日産自動車株式会社で、契約の方法は7者による指名競争入札である。

「給食用食器の取得について」

給食用食器4万4,400点を取得しようとするもので、取得金額は4,309万3,160円、契約の相手方は株式会社中西製作所名古屋支店で、契約の方法は7者による指名競争入札である。

「立体式消毒保管機の取得について」

立体式消毒保管機1台を取得しようとするもので、取得金額は3,344万円、契約の相手方は株式会社中西製作所名古屋支店で、契約の方法は7者による指名競争入札である。

「事故に係る損害賠償の額の決定について」

小牧市民病院における事故に係る損害賠償の額を、6,500万円と決定するものである。

「事故に係る和解及び損害賠償の額の決定について」

令和5年2月に市民四季の森で発生した日除けパラソルが突風によって乗用車を破損させた事故に係る損害賠償の額を134万2,000円と決定するものである。

「小牧市道路線の廃止について」

籠池1号線ほか3路線を廃止するものである。

「小牧市道路線の認定について」

膝子3号線ほか4路線を認定するものである。

[補正予算案]

《概要》

・一般会計

補正前の額に4億5,867万1千円を追加し、615億9,494万1千円とするものである。

・特別会計

岩崎山前土地区画整理事業特別会計及び介護保険事業特別会計の2会計で2億1,064万2千円を追加し、98億1,277万5千円とするものである。

・企業会計

病院事業会計では、収益的収入で6,610万円を増額し、236億4,488万6千円とし、収益的支出で6,609万5千円を増額し、263億5,052万2千円と

するものである。

水道事業会計では、収益的支出で136万3千円を減額し、31億2,312万9千円とするものである。また、資本的支出では、1,500万円を増額し、26億2,189万7千円とするものである。

《令和5年度小牧市一般会計補正予算（第4号）》

●歳出

「賠償金」

令和5年2月に市民四季の森東駐車場で発生した車両損傷事故に係るものである。

「集会施設整備工事費」

小牧原西部会館玄関バリアフリー化工事に係る経費である。

「障害者施設整備費補助金」

障害者施設の災害時非常用電源整備に対して、経費の一部を補助するものである。

「電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金支給事業」

令和5年第1回臨時会での議決後に、新たに国の基準が明らかになり、給付の対象が追加となったことに伴う増額である。

「保育園施設営繕事業」

古雅保育園の長寿命化改修を実施するための設計委託料等の経費である。

「私立保育園等給食費軽減対策支援補助金」

物価高騰の影響を受けながらも、福祉サービスの安定的な提供をしている私立保育園等を支援するため、食材費高騰分について補助するものである。

「児童館管理運営委託料」

大城児童館にて実施している一時預かりについて、令和5年7月から利用料金を減額改定すること及び無料クーポンを配布することに伴い、利用者の増加が見込まれるため、指定管理者の職員を増員するものである。

「地質調査委託料」

（仮称）第一こども園施設建設に伴う地質調査の経費である。

「産地生産基盤パワーアップ事業費補助金」

農業者等が行う高性能な機械等の導入や栽培体系への転換等に対し、補助するものである。

「農業経営基盤強化促進対策事業」

令和5年4月に、この事業と連携する国及び県の事業が変更となったことに伴い、本市補助金の組み替えを行うとともに、新たに申請のあった1件を追加し補助するものである。

「その他の道路新設改良事業」

市道町口3号線において、用地購入等の目途が立ったことにより、早期に道路整備を図るため、必要な経費を計上するものである。

「土地区画整理事業関連整備事業」

堤防部の破損が進行し、民地側に影響を与えている小牧南土地区画整理事業8号調整池の本復旧工事について必要な経費を計上するものである。

「東部・北部・南部の学校給食センター管理運営事業の賄材料費」

食材費が高騰する中で、引き続き質・量のバランスが取れた給食を提供するため、賄材料費を増額するものである。賄材料費の増額にあわせて、2学期から児童生徒給食代を、小学校が現行270円から290円、中学校が現行300円から330円に改定するが、物価上昇による子育て家庭の負担軽減の観点から、今年度の引き上げ分については、歳入の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用し、保護者負担を求めないこととした。あわせて、一般財源で予定していた1学期の第1子、第2子の給食費半額負担分についても同交付金を活用することとし、財源振替を行うものである。

●繰越明許費補正

「土地区画整理事業関連整備事業」

8号調整池の堤防部の本復旧工事について、事業の年度内完了が見込めないため、工事請負費について全額繰り越すものである。

●債務負担行為補正

「土地区画整理事業関連整備事業」

8号調整池の堤防部の本復旧工事に伴う測量設計委託及び物件調査委託について、委託期間が次年度にまたがることから、支障なく業務を進めるため設定するものである。

《令和5年度尾張都市計画事業小牧岩崎山前土地区画整理事業特別会計
補正予算（第1号）》

●歳出

「造成等工事費」

向公園地下に調整池を整備するための経費を計上するものである。

●繰越明許費

早期に着工するが、年度内に完了しない見込みであることから、工事請負費を繰り越すため、全額繰越明許費を計上するものである。

●地方債補正

工事請負費の計上に伴い増額するものである。

《令和5年度小牧市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）》

●歳出

「介護認定調査事業」

介護認定調査業務をデジタル化し、調査票作成に係る時間の短縮及び事務負担軽減を図るため、認定調査支援システムを導入するための経費を計上するものである。

《令和5年度小牧市病院事業会計補正予算（第1号）》

●収益的収入の補正

医療事故損害賠償金等の支払いに伴う、損害保険会社からの保険金の増額である。

●収益的支出の補正

医療事故による損害賠償金の増額などである。

《令和5年度小牧市水道事業会計補正予算（第1号）》

●収益的収支の補正

消費税及び地方消費税の減額である。

●資本的支出の補正

配水管布設工事における、工事費の増額である。

●継続費補正

市道文津岩崎線における口径800ミリ配水管布設工事において、周辺路面舗装、構造物等の原状回復を行うため、事業費を増額するとと

もに、年割額を変更するものである。

[人事案]

「小牧市監査委員の選任について」

委員 伊藤 二三氏の任期満了に伴い、後任者に梅村 圭輔氏を選任しようとするものである。

「小牧市農業委員会委員の任命について」

農業委員会委員14人の任期満了に伴うもので、議案第67号から議案第77号までの委員11人は再任、議案第78号から議案第80号までの委員3人は新任の委員である。

■子育て世代包括支援センターにおける一時預かりの無料クーポンの配布と手数料の引き下げについて

国は、家庭での保育の割合が高く経済的にも支援が手薄な0歳児から2歳児までの低年齢期に焦点を当て、今年から「出産・子育て応援給付金」を創設した一方で、未就園児を保育する家庭に対しては、保護者を一時的に子育てから解放し、体力的にも精神的にも余裕をもって安心して子育てができるよう、一時預かりの利用促進を求めている。

そこで、本市では本年2月から開始した「出産・子育て応援給付金」で行っている10万円の現金給付に追加して、現在、子育て世代包括支援センターや大城児童館で、保護者の外出やリフレッシュを目的として実施している一時預かりについて、無料(お試し)クーポン券を配布するとともに、更なる利用促進を図るため、一時預かりの手数料の引き下げを行う。

具体的な取り組み内容としては、出産後に子ども一人につき一時預かりを無料で2回利用できるクーポン券を、子どもの4か月児健診時に配布するほか、一時預かりの利用料金を子ども1人あたり1時間につき現在の700円から400円に引き下げ、利用促進を図る。

開始時期は、令和5年7月1日を予定しており、関係する条例を6月議会に上程する予定である。

無料クーポン券の対象者は、小牧市で令和5年4月1日以降に生まれた子どもで、生後6か月から3歳まで利用できる。

周知方法については、市のホームページや広報こまきを通じて周知す

るだけでなく、親子健康手帳の配布時などに子育て世代包括支援センターの窓口や大城児童館の窓口でも案内する。

■高規格救急自動車の取得について

本市では近年、救急出動件数の増加とあいまって、管轄以外の消防署から救急出動する事案が増えており、今後、高齢化が進む間はこの傾向が続くことが予想される。このことにより、現場到着時間の遅れや、救急活動時間の延伸により、救命率の低下に繋がるのが危惧されている。

これらの問題を少しでも解決し、増加する救急事案に対応するため、令和5年度中に高規格救急自動車を1台増台し、救急体制の強化を図る。

また、消防車両等を運用していくための消防職員の増員も必要となったため、令和4年度から定数条例を引上げ、新規採用職員の育成にも努めているところである。

なお、増台する高規格救急自動車は東支署に配備する。これは、本市の東部に位置する篠岡地域の65歳以上の高齢者数及び高齢化率の推計値が、市内で最も高くなったことにより、救急需要も比例して増加することが予想されるためである。また、救急要請が重複した場合、管轄以外の消防署から応援出動するが、本市の地形は東西に長いことから、東支署の高規格救急自動車を2台体制にすることで、現場到着時間が短縮され、市民サービスの向上につながるものと考えている。

■小牧市第3老人福祉センター（田島の郷）のオープンについて

小牧市第3老人福祉センター（愛称：田島の郷）が、令和5年6月1日にオープンする。当日は、午前9時から記念式典を開催し、式典終了後、概ね10時頃から施設の一般利用を開始する。

老人福祉センターは、高齢者の健康増進や教養向上を目的とした施設で、第1老人福祉センター（野口の郷）、第2老人福祉センター（小針の郷）に続く、市内3か所目の施設となる。場所は名鉄田島神社前駅の北側、県道名古屋犬山線に接した所である。

施設には浴室、トレーニング機器と卓球台を備えた機能回復訓練室、囲碁・将棋が楽しめる教養娯楽室、ヘルストロンなどを備えたマッサージ室などを配置している。創作室では、絵画や書道などの文化教室、フィットネスルームではヨガやリズム体操などの健康教室を開催し、集会

室では演芸ボランティア等による歌謡ショーなども開催する予定である。

なお記念式典では、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社から車椅子の寄附があったため、あわせて寄附受領式を行う。あいおいニッセイ同和損害保険株式会社からは、令和5年3月22日、図書館に絵本とブックトラック、子育て世代包括支援センターにスペースパーテーションも寄贈いただいている。

また、施設に来やすくするため、本施設のオープンにあわせて、施設西側に巡回バス「こまくる」のバス停を新設する。